

東京23区が  
見える。わかる。

2023 SPRING

Vol.52

# ワンツースリー One23

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の東京23区情報誌

特集

## 文化的生活を楽しむ場 23区図書館

### ■図書館

板橋区…中央図書館(いたばしポローニャ絵本館併設)

練馬区…光が丘図書館

足立区…中央図書館

葛飾区…中央図書館

江戸川区…中央図書館

### ■クマなくさんぽ

…幅広い層が訪れ楽しむ遊園地

あらかわ遊園

### ■所蔵資料蔵出し

…「東京港」

「東京港現況図」



もっと活用しよう!

# 特別区自治情報

こんなことしたよ

## 東京都公文書館紹介展示 「東京の鉄道と地域」



公益財団法人特別区協議会と東京都公文書館との共催によるパネル展示「東京の鉄道と地域」を令和5年1月11日(水)から2月28日(火)まで、東京区政会館(1階エントランスホール)において開催しました。

本展示は、I 鉄道開業～新橋・横浜間鉄道～ II 馬車鉄道から市街鉄道へ III 多摩地域の鉄道 IV 都市の発展と鉄道 V 市電から都電へ～さくらトラムの源流をたずねての5部構成で、東京都公文書館所蔵資料を中心に、東京における鉄道の拡がり及び鉄道と共に発展していく地域の変容をたどりました。1階のほか、4階の特別区自治情報・交流センターでも鉄道開業150年記念として所蔵資料の展示を行いました。鉄道開通からの歴史を再現する上で欠かすことのできないアーカイブズの力を感じていただける展示となりました。

展示したパネルの一部は、特別区協議会のホームページで公開しておりますので、ぜひご覧ください。また、展示期間中に配布した図録(東京都公文書館発行)をご希望の方は、特別区自治情報・交流センターでお配りしています。ただし、数に限りがありますのでなくなり次第終了とさせていただきます。



明治28年「青梅線列車発着時刻表」



展示会場の様子



特別区自治情報・交流センターの関連展示



展示の資料(錦絵:東京新橋鉄道繁栄)

こんなことしたよ

## (公財)特別区協議会パネル展示 特別区自治情報・交流センター所蔵史料古地図紹介

「特別区自治情報・交流センター所蔵史料古地図紹介」展示を令和5年3月8日(水)から3月29日(水)まで東京区政会館(1階エントランスホール)において開催しました。

今回の展示では、特別区自治情報・交流センターが新たに購入した昭和27年発行の東京都の地図を中心に所蔵する史料を紹介しました。このほか、これまでOne23の「所蔵資料蔵出し」で紹介してきた東京23区に関する古い資料などを展示しました。

また、東京区政会館4階の特別区自治情報・交流センターでは、古地図を始め貴重な資料を所蔵・展示しています。是非、お立ち寄りください。



特別区自治情報・交流センターの展示

# 交流センター

## 特別区自治情報・交流センターとは？

23区(特別区)と地方自治の専門図書館として約11万5千冊の資料を所蔵しています。特別区や地方自治について知りたい、調べたいときなどにご利用ください。

所蔵資料  
蔵出し

おすすめのほんだよ

当センターの資料から読み解いてみよう!



今回は、東京港に関する資料をご紹介します。



## 東京港

東京都 昭和26(1951)年発行

本資料には、東京港の沿革や昭和20年代当時の現況が記載されています。

東京港は、江戸時代の「江戸湊」が起源とされ、明治時代に隅田川口改良工事として築港が始まりました。大正時代にも、第二期、第三期の工事が行われ、昭和16年に開港しました。最盛期には「我が国港湾中第五位と云ふ主要港に躍進」したとあります。

また、終戦後の新たな情勢の下で、港湾施設の整備強化のために「東京港修築五ヶ年計画」が昭和23年に決定されました。その予算(昭和26年度)は総額138億1495万円だったと記載されています。

## 東京港現況図

東京都港湾局

本資料は、東京都港湾局が作成した東京港周辺の詳細図で、埋立地や将来開発予定の区域などが示されています。また、地図の裏面には、港湾設備に関するデータや、年次別の入港船舶隻数などの統計表が掲載されています。

当センターでは、昭和44年、46年、50年、51年、54年、57年版を所蔵しており、本資料から東京港の変遷をたどることができます。



《昭和44年版》



《昭和57年版》

★これらの古い資料は実際に手にとって閲覧いただけます。興味のある方はお気軽にカウンターまでお声がけください。

普段とは違う視点から見た23区、  
知ればもっと面白い!

# コマなく さんぽ



荒川区

## 幅広い層が訪れ楽しむ遊園地 「あらかわ遊園」

「あらかわ遊園」の名で親しまれている荒川区立荒川遊園は、東京23区で唯一の区営遊園地です。2022年に約30年ぶりとなる大改修を終えてリニューアルオープンし、新たな魅力を創出し、幅広い層に親しまれています。

### 約30年ぶりの大規模改修が終了

「あらかわ遊園」は1922年、煉瓦工場の跡地に民営の遊園地として誕生し、その後、一時閉園しましたが、1950年に区立遊園として再び開園しました。園内には、大型遊具のある「のりもの広場」や、動物とふれあえる「どうぶつ広場」などがあり、子どもだけではなく、幅広い世代が楽しめる遊園地として親しまれています。

1991年の全面改修から約30年が経過したことで2018年12月より大型遊戯施設や園内建物等、各施設の大規模改修を行い、2022年4月にリニューアルオープンしました。

### 施設の多くがスケールアップ

今回のリニューアルにより、アトラクション6機種のうち5機種を新たなものに入れ替え、新設の遊具も導入しました。高さ32mから40mになった観覧車は、全28台のうち4台がスケルトン仕様に。天気の良い日は富士山を見ることもでき、360度の眺望を楽しむことができます。

ほかにも、雨の日でも楽しめる室内の遊び場「わくわくパーク」の新設や、「どうぶつ広場」の充実、飲食スペースやバリアフリーの対応、ベビールームの整備などを行いました。また、夜間開園とイルミネーションの点灯も、大きな目玉となっています。

「くじらスライダー」、「アニマルハウス」というふわふわ遊具の運行も、土日祝日限定で開始しています。こうした新たな魅力の創出により、多くの人により楽しめる施設となりました。

### 魅力が増した園の周知を目指す

同園が目指すのは、「地域に愛される遊園地」であり、小さな子どもから高齢者、カップルや友人同士など、さまざまな人々が来園しています。新たな取り組みである夜間開園とイルミネーションのさらなる周知を目指して、訪れた誰もが過ごしやすい空間づくりを意識し、今後も地域にねぎした親しみやすい施設運営に取り組んでいきます。



↑ライトアップされた観覧車とイルミネーション



↑室内遊び場「わくわくパーク」



↑せせらぎのある「水あそび広場」



↑1階に下町都電ミニ資料館がある「ふれあいハウス」



↑都電6000形車両の最後の一台を利用した「カフェ193」

### イベント

- 原則、毎月第3土曜日に、紙芝居を開催。近年珍しくなった紙芝居に触れ、その魅力を知る機会を創出します。
- 毎週日曜日には、ふれあいハウス1階の下町都電ミニ資料館にて模型電車の運転体験を実施(小学生以下対象・幼児は保護者の付き添いが必要)。精巧に作られたジオラマを楽しみながら、運転体験を行うことができます。

### あらかわ遊園

所在地 荒川区西尾久6-35-11

開園時間 9:00 ~ 17:00(夜間開園日は20:00まで営業)

最新の情報は、あらかわ遊園ホームページをご確認ください。

休館日 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29~1/1)、

学校の春・夏・冬休み期間は無休

入園料 大人800円(1,800円)、65歳以上400円(1,400円)、

中学生400円(1,000円)、小学生200円(700円)、

未就学児無料(500円)

※()内はフリーパス 入園料+のりもの乗り放題

アクセス 都電荒川線荒川遊園地前より徒歩3分

お問い合わせ 03-3893-6003





# 文化的生活を楽しむ場

## 23区図書館



今回は5区をピックアップします!

新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休館や設備が利用できなくなる場合があります。開館時間等は各施設ホームページ等をご確認ください。



板橋区

### 人生100年時代を豊かに生きるための学びの場

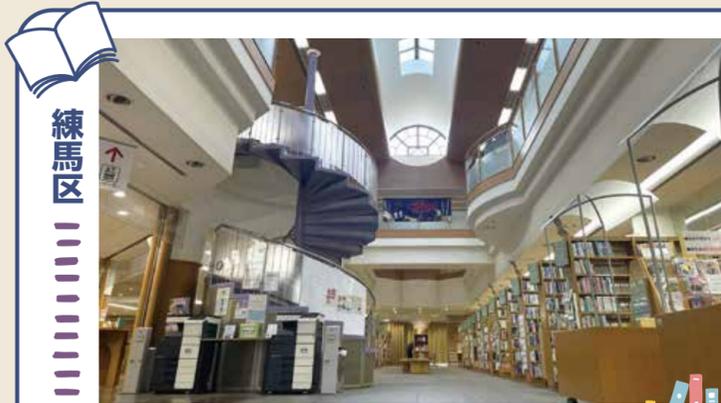
昨年開館した中央図書館は、緑と日差しに満ちた公園と知的好奇心を満たす図書館の一体化を実現している点などが評価され、2022年度グッドデザイン賞を受賞しました。区立図書館の中心館として図書資料の充実を図るほか、情報や知識との出会いの場となる「ビジネス支援」や「子育て支援」等のテーマ別に書架を設け、来館者の知的好奇心に応えています。館内には、イベント等が可能な「図書館ホール」や交流の場となるカフェを設置し、近隣施設との連携により多彩な事業展開を図っています。



平和公園内にあり、自然を感じながら読書することができます。現在の蔵書数は約33万冊であり、幅広い世代のニーズに対応すべく計画的な図書購入による豊かな蔵書構成となっています。併設のポロニャ絵本館には、世界約100か国、70言語の絵本約3万冊が揃い、国内屈指の海外絵本の蔵書数を誇ります。

#### 中央図書館(いたばしポロニャ絵本館併設)

所在地 板橋区常盤台4-3-1(板橋区平和公園内)  
開館時間 9:00～20:00  
休館日 第2曜(祝休日の場合は翌平日)、月末(3月を除き土日祝休日の場合は翌平日)、12/29～1/4、特別整理期間  
利用料金 無料(駐輪場は2時間無料)  
アクセス 東武東上線「上板橋駅」北口より徒歩7分  
お問い合わせ 03-6281-0291(中央図書館) 03-6281-0560(いたばしポロニャ絵本館)



練馬区

### 光が丘と周辺地域における情報文化の発信拠点

区立図書館全館の中央館的機能をもつ、区内最大となる所蔵数約38万点を有する図書館です。都立光が丘公園内の南の一角に位置し、みどり豊かな環境という特性を生かした開放的な明るい雰囲気づくりを行っており、館内には書架の間をゆったりと散策できる遊歩道的空間や流線型のベンチ、児童コーナーや小さな円形のおはなしの部屋などを設けています。また、都内で最大級の所蔵を誇る布の絵本を通じ、障害のある方をはじめとした多くの乳幼児に、絵本で遊びながら学ぶ機会を提供しています。



光が丘地域の歴史的な変遷(成増陸軍飛行場、グラントハイツの建設・返還)の資料をはじめ、光が丘周辺の地域資料を豊富に所蔵しています。また、他区に先駆け開始した本のリサイクル市をはじめ、季節や時事に合わせたテーマの資料展示、子どもへのよみかかせなど区民に寄り添った事業を通じ、区民の読書活動の推進とサービスの向上に努めています。

#### 光が丘図書館

所在地 練馬区光が丘4-1-5  
開館時間 9:00～20:00(土日祝は19:00まで)  
休館日 第2月曜日を除く月曜日(休日の場合は翌平日)、12/29～1/4、特別館内整理期間  
利用料金 無料  
アクセス 都営地下鉄大井町線光が丘駅より徒歩5分  
お問い合わせ 03-5383-6500



足立区

### 蔵書数、閲覧数ともに都内屈指を誇る図書館

「足立区立中央図書館」は、生涯学習センターや放送大学が併設された複合施設の1～3階にあります。図書や雑誌など、約60万冊の資料を所蔵しており、15ある区立図書館の中でも最大の数を誇ります。2階には児童コーナーがあり、子どもが気兼ねなく絵本や児童書を楽しむことができます。コーナー内には、靴を脱いでゆっくりできる「おはなしのへや」もあり、乳幼児や小学生向けにおはなし会を毎週行っています。また、複合施設の特徴を生かし、生涯学習センターと連携したイベントなども積極的に行っています。



区内の中心館として、地域資料や行政資料を積極的に収集・保存しており、一般書は約49万冊、児童書は約11万冊を所蔵しています。2021年からは、紙の本に加えて電子書籍のサービスも開始し、絵本など子育て世代向けの本を中心に貸出・閲覧ができます。区の施策を紹介する特集展示も毎月実施しています。

#### 中央図書館

所在地 足立区千住5-13-5  
開館時間 9:00～20:00(12/28-1/4は17:00まで)  
休館日 施設点検日(おおむね第2月曜日)・館内整理日(毎月最後の平日)・12/29～1/3・特別整理期間(3/4～3/14)  
利用料金 無料  
アクセス JR北千住駅西口より徒歩15分  
お問い合わせ 03-5813-3740



葛飾区

### 機能性とゆとりを生かした知的文化の拠点

2009年、ヴィナシス金町プライトコート3階の、ワンフロア(5077㎡)にユニバーサルデザインを取り入れた中央館として開館しました。広い開架空間をわかりやすい構成とするため、中央を貫く広い「図書館ストリート」を設け、利用者の大きな流れに沿って書架を設置しています。時代や社会環境の変化により、区民の図書館に求める意識が変わっていることを受け止め、来館者へのサービスはもとより非来館者も含め、安定した図書館サービスを提供することが同館の課題であり目指すところです。



子ども向けやビジネス関連、健康・医療、法律、多読関連の図書が充実した蔵書は、約40万冊。「真さん」「川」等11のテーマに分類した「かつしかコーナー」や、栗本薫氏をはじめ、葛飾ゆかりの作家の自筆原稿や地域の貴重資料をデジタル化した「かつしかデジタルライブラリー」等、地域資料も豊富に揃っています。

#### 中央図書館

所在地 葛飾区金町6-2-1 ヴィナシス金町プライトコート3階  
開館時間 9:00～22:00(日祝・12/29～30は20:00まで、12/31～1/3は17:00まで)  
休館日 第4木曜日、特別整理期間  
利用料金 無料  
アクセス JR京成金町駅より徒歩2分  
お問い合わせ 03-3607-9201



江戸川区

### リニューアルにより、より便利で快適な図書館に

2022年7月にリニューアルオープンした「江戸川区立中央図書館」は、所蔵資料50万点を有する区内最大の図書館です。豊富な蔵書と、段差がなく、車いす同士でもすれ違える通路などのユニバーサルデザイン、デジタルアーカイブの体験用端末や拡大読書器の設置などにより、誰もが気軽に利用できる「区民の書齋」を実現しています。リニューアル後は、自動貸出機を多数設置することで、書架にある資料であればカウンターでの待ち時間がなく貸出可能になり、より利便性が向上しました。



区内の図書館で唯一のレファレンスカウンターを備えることから、参考図書や地域資料が多く揃っています。また、区立図書館の保存庫として、都内で江戸川区だけが所蔵しているものなど書庫には古い資料が多数あります。高齢者の利用が多いですが、学生や子育て世代をはじめとする幅広い世代の来館を目指しています。

#### 中央図書館

所在地 江戸川区中央3-1-3  
開館時間 9:00～21:30  
休館日 第4月曜日(休日の場合は、翌平日)、12/31～1/2、特別図書整理期間  
利用料金 無料  
アクセス JR総武線新小岩駅より徒歩20分  
お問い合わせ 03-3656-6211

## 特集 文化的生活を楽しむ場 23区図書館

過去の号(Vol.49～51)で紹介してきました施設の一覧です。  
「One23」は、特別区協議会のホームページから見る您可以通过。  
(<https://www.tokyo-23city.or.jp>)

#### Vol.49 夏号(2022.7.1発行)

- 千代田区 日比谷図書文化館
- 中央区 日本橋図書館
- 港区 三田図書館
- 新宿区 中央図書館
- 文京区 真砂中央図書館
- 台東区 中央図書館

#### Vol.50 秋号(2022.10.1発行)

- 墨田区 ひきふね図書館
- 江東区 こどもプラザ図書館
- 品川区 品川図書館
- 目黒区 八雲中央図書館
- 大田区 大田図書館
- 世田谷区 中央図書館

#### Vol.51 冬号(2023.1.1発行)

- 渋谷区 中央図書館
- 中野区 中野東図書館
- 杉並区 中央図書館
- 豊島区 千早図書館
- 北区 中央図書館
- 荒川区 ゆいの森あらかわ

# 特別区自治情報・交流センターからのご案内

## 東京区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで各種展示を行っています。どなたでも自由にご覧いただけますが、開催期間・時間に変更になる場合もあります。ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。

**開催時間** 平日|9:00～20:30 土曜日|9:00～17:00 日曜日・祝日|休館

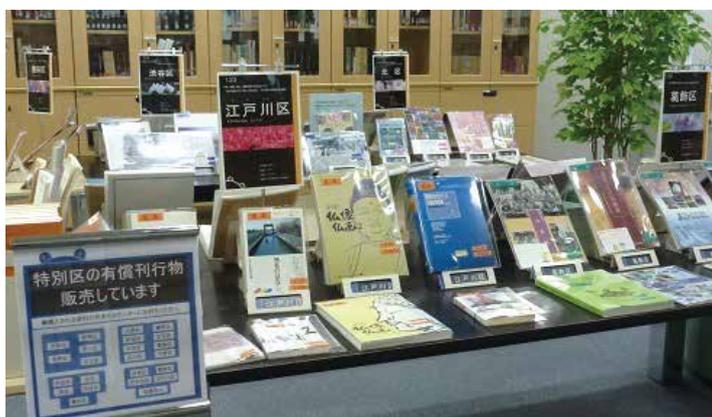
### (仮称)博士が愛した植物園へようこそ 練馬区立牧野記念庭園

**主催** 練馬区、  
(公財)特別区協議会  
**期間** 令和5年5月13日(土)～  
6月29日(木)

## 特別区自治情報・交流センター有償頒布のご案内

特別区自治情報・交流センターでは、各区が販売している刊行物の一部を受託販売しています。また、特別区協議会の刊行物等も販売中です。

販売している有償刊行物の一覧については、特別区協議会HPをご覧ください。



### 特別区協議会HP

<https://www.tokyo-23city.or.jp/chosa/tokei/hambai/hambai.html>



## 特別区自治情報・交流センターのご利用について

- 〒102-0072 千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館4階
  - 開館時間 平日|9:30～20:30 土曜日|9:30～17:00 日曜日・祝日・年末年始等|休館
- ※ご利用にあたっては、(公財)特別区協議会ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。

### (公財)特別区協議会ホームページ

<https://www.tokyo-23city.or.jp/>

### 特別区自治情報・交流センターホームページ

<https://ilisod004.apse.jp/tokyo-23city/>

### 特別区自治情報・交流センター(とくべつクマ)

### Twitter公式アカウント

@tokubetsukuma23



### 特別区自治情報・交流センター



東京メトロ 東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ  
東京メトロ 有楽町線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分  
東京メトロ 南北線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分  
都営地下鉄 大江戸線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分  
JR中央・総武線 飯田橋駅 東口徒歩2分

## 編集後記

区立図書館の紹介シリーズ第4回、最終回をお届けします。過去の発行冊子は「特別区自治情報・交流センター」で配布しています。また、当協議会ホームページからご覧いただけますので、是非、ご活用ください。

表紙:あらかわ遊園